

お手入れについて

器具のお手入れの際は、安全のため必ず電源を切った状態で行ってください。
注意 通電したまま行くと感電事故の原因となります。

- 明るく安全に使用していただくために6ヶ月に1回程度の清掃・点検をしてください。ダイニング・キッチンなどの汚れやすい場所では、年に4回程度の清掃が目安です。
- 消灯直後は器具が熱いので、素手でさわらないでください。やけどの原因となります。
- 器具の汚れは乾いた柔らかい布か、薄めた中性洗剤を浸透させた柔らかい布をよく絞ってから拭き取ってください。
- シンナーやベンジンなど揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
- 薄めた中性洗剤を使用した場合は、洗剤が残らないように、よく拭き取ってください。変質・故障の原因になります。

保証書

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合のみ、無料修理致します。
2. 保証期間内でも次の場合は有料修理となります。
 - (イ) 使用上の誤り、または、自己修理、分解、調整、改造等による故障及び損傷
 - (ロ) お買い上げ後の輸送、移動、落下等による故障及び損傷
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、水掛り等による故障及び損傷
 - (ニ) 消耗または摩耗した部品、付属品の交換
 - (ホ) 本書のご提示がない場合
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは文字をかきかえられた場合
 - (ト) 本品本来の用途以外に使用された場合の故障及び損傷
 - (チ) 一般家庭用以外（例:業務用、または業務用に準ずる使用方法）で使用された場合の故障及び損傷
3. ご贈答、ご転居等で本保証書に記入のお買い上げ販売店に修理をご依頼になれない場合は、弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
5. 本書は再発行致しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
※この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
※保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
※お客様にご記入いただいた保証書の内容は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させて頂く場合がありますので、ご了承ください。

商品名：LED 流し元灯		型番：LT-LSL09D-HCS	品番：06-4193
		型番：LT-LSL13D-HCS	品番：06-4197
★お買い上げ日：		年	月 日
保証期間：本体 1 年間（お買い上げの日から）			
お客様	ふりがな ★お名前 様		
	★ご住所 〒 ー		
	電話 ()		
修理メモ			
販売店	★住所 店名 電話		
	(印)		

(注) ★印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

©HNM 株式会社 オーム電機
〒342-8502 埼玉県吉川市旭3-8
https://www.ohm-electric.co.jp

製品に関するお問い合わせは お客様相談室 へ
●通話料無料 ●携帯・IP・公衆電話からは
0120-963-006 048-992-2735

修理に関するご相談は 修理ご相談センターへ
電話受付 048-992-3970 平日 9：00～17：00
※土曜・日曜・祝日及び年末年始は除きます

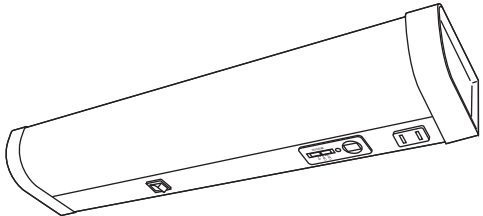
電話受付 平日 9：00～17：00
※土曜・日曜・祝日及び年末年始は除きます

取扱説明書

保証書付 保管用

LED流し元灯 〈屋内専用〉 ■型番：LT-LSL09D-HCS ■品番：06-4193
LT-LSL13D-HCS 06-4197

このたびは、当製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。



お客様へ

器具の取り付けの際、電気工事は工事店・電気店へ依頼してください。一般の方の電気工事は法律で禁止されています。

工事店様へ

施工前には、この説明書をよくご覧のうえ、正しく施工してください。この説明書はお客様さへお渡しください。

安全上のご注意 必ずお守りください

警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

！ 厳守	器具の取り付けは、説明書に従い確実に行う。 →器具による取り付けに不備があると火災・感電・落下によるけがの原因になります。
禁止	埋め込みボックスに取り付ける場合は、金属製のものを使用する。 →樹脂製ボックスの場合、器具の熱により樹脂の劣化が促進され、火災・落下によるけがの原因になります。
	器具のすき間や放熱穴などに金属類を差し込まない。→感電・故障の原因になります。
	器具やランプを布や紙などで覆って使用しない。→火災の原因になります。
	コンセントは1000Wを超えて使用しない。→火災の原因になります。
	器具を改造・分解しない。部品交換をしない。→火災・感電・落下によるけがの原因になります。
！ 厳守	ぬれた手でコンセントにさわらない。→感電のおそれがあります。
	異常を感じた場合、速やかに電源を切る。 →放置しますと火災・落下によるけがの原因になります。販売店または弊社お客様相談室にご相談ください。 電源コードは接続端子台の差し込みの穴の奥まで確実に差し込む。→差し込みが不完全な場合、火災、感電のおそれがあります。

注意 「軽傷または家屋、家財などの損害が発生するおそれがある内容」です。

接触禁止	点灯中や消灯直後は器具が高温のため触らない。→やけどの原因になります。
水ぬれ禁止	この器具は防水ではありません。湿気の多い場所や屋外では使用しない。→火災・感電の原因になります。
禁止	ライトコントローラなどの調光器との併用はしない。 →火災の原因になります。調光器の取り外しには資格が必要です。工事店・電器店に依頼してください。
	周囲温度5～35℃、湿度45～85%の環境以外では使用しない。(屋外使用禁止) →火災・感電の原因になります。
	ガス器具など、温度が高くなるものの上部への取り付けや器具の下にストーブなどの高温になるものを置かない。また、燃えやすいものを近づけて使用しない。 →火災・故障の原因になります。
！ 厳守	湿気の多い場所、雨水のかかる場所に取り付けない。 →本製品は屋内専用で、湿度10～85%の範囲でご使用ください。屋外や雨の吹き込みを受ける場所、湿気・水気のある場所では使用しないでください。湿気により絶縁不良となり、漏電や感電の原因となります。
	電源電圧は、表示されたAC100V以外では使用しない。→火災・感電の原因になります。
	サイドカバーは確実に取り付ける。→故障・落下の原因になります。
	本体の取り外しは販売店、工事店に依頼する。→本体の取り外しには資格が必要です。
	お手入れの際は、電源を切る。→通電状態で行うと感電の原因となることがあります。
適正温度で使用する。→この器具は5～35℃で使用するよう設定しております。高温で使用すると火災の原因となります。	

施工前のご確認事項

取付面について

禁止

下記のような場所では取り付けない。
この器具は壁・天井取付け両用器具です。傾斜天井には取り付けできません。不安定な場所や、薄いベニヤ板などの強度の弱い場所、使用後のネジ穴には取り付けないでください。→器具の落下によるけがの原因になります。

傾斜した場所 不安定な場所 補強のない薄い場所 縦付け 上向き

取付場所について

禁止

下記のような場所では取り付けない。
センサーが誤作動します。

風などで動くものがある場所 湯気や煙などがある場所 直射日光が当たる場所や、直射日光が反射する白壁がある場所

壁スイッチについて

！ 厳守

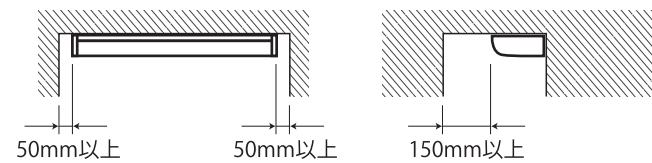
調光器の付いた壁スイッチの場合は、一般の入/切用スイッチに交換する。
→火災のおそれがあります。

※調光器の取り外しが必要です。

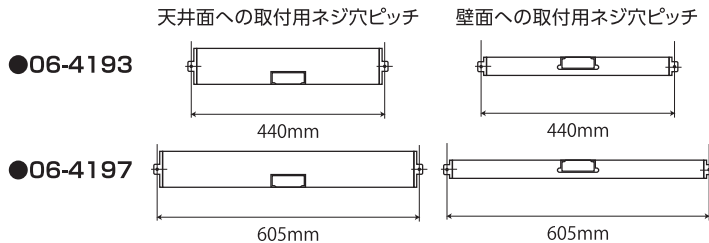
- 1.器具の質量に耐えられるように取付部の強度を確保してください。
- 2.取付がクロス貼りの場合は、接着面が十分に乾燥してから取り付けてください。→変色やサビの原因になります。
- 3.取付時のご注意

取付場所が、両側に50mm以上、前面に150mm以上の距離がそれぞれあることを確認してください。
指定距離より短いとサイドカバーの取り外し作業ができなくなります。

■ 器具との隙間



■ 取付ピッチ →取付けに必要な取付穴位置を確認する。



各部の名称と取付け方

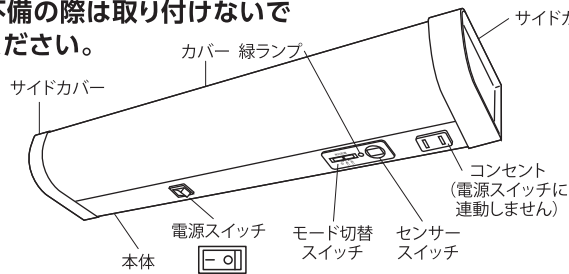
各部の名称

付属品

取付用ネジ

・30mm×2本・15mm×2本

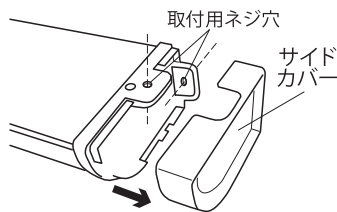
※部品の有無・破損を確認し、不備の際は取り付けしないでください。



取付け方

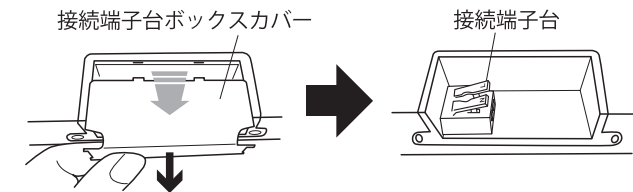
1 サイドカバーを本体から外す

(ビスは外さないこと)



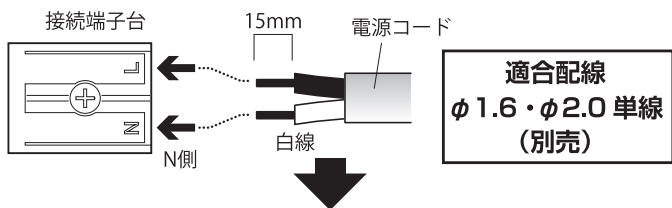
2 接続端子台ボックスカバーを外す

本体背面の接続端子台ボックスカバーの上部を押しながら、本体背面方向にスライドさせ、接続端子台ボックスカバーを外してください。

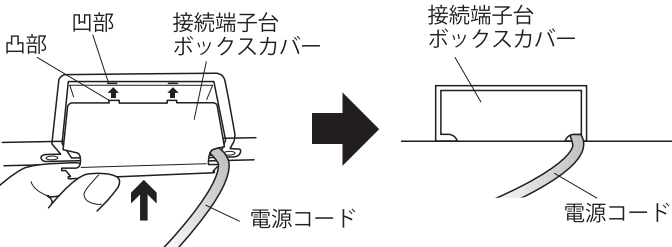


3 接続端子台に電源コードを接続する

- 1.電源コードの被覆をむき、接続端子台に確実に差し込む。

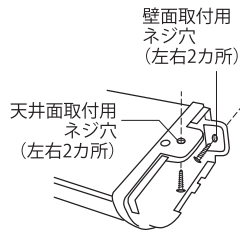


- 2.接続後、電源コードを接続端子台ボックスカバーの穴から出したまま、接続端子台ボックスカバーをスライドさせて本体の凹部と接続端子台ボックスカバーの凸部を合わせて取り付けてください。

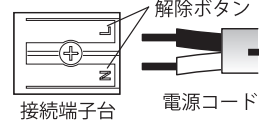


4 本体を取り付ける

取付場所に付属のネジ 2本で本体を取り付けてください。
※取付用ネジ (30mm)、取付用ネジ (15mm) は、取付場所に合わせて使い分けてください。



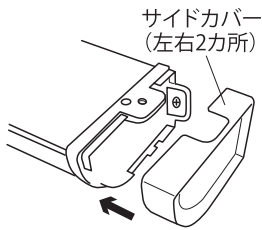
電源線コードの外し方



解除ボタンを押込みながら、電源コードを引き抜いてください。

5 サイドカバーを取り付ける

左右 2箇所のサイドカバーを本体に取り付けてください。



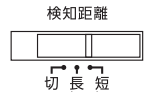
6 点灯の確認を行う

下記の「使い方」を参照して点灯の確認を行ってください。

！ 器具の取り外しは工事店・電器店に依頼してください。
→感電の原因になります。

使い方

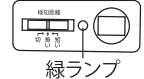
1 モード切替スイッチを「短く」(または「長い」)に切り替える



2 電源スイッチをONにする

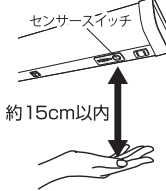


3 緑ランプが点灯する

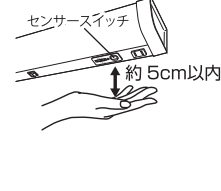


4 センサースイッチの下方に手をかざしてセンサーが検知すると点灯・消灯を切り換えます

●モード切替スイッチ「長い」の場合



●モード切替スイッチ「短い」の場合



ご注意

- 1.長時間使用しない場合は、電源スイッチを OFF にしてください。
- 2.点灯のまま、電源スイッチを OFF にして、また、電源スイッチを ON にした場合は、消灯状態となります。再度点灯させるときは、電源スイッチを ON にして、センサースイッチに手をかざしてください。

■モード切替スイッチ

モード切替スイッチを操作して検知距離を変更できます。

●モード切替スイッチ:「切」

電源スイッチを「電源 ON」「電源 OFF」にすると点灯・消灯します。

●モード切替スイッチ:「長い」「短い」

電源スイッチが「ON」の状態、手をかざしてセンサーが検知すると、点灯・消灯が切り替わります。

※モード切替スイッチを「長い」か「短い」に設定した場合、緑ランプが点灯します。ただし、照明ランプが点灯した場合は消えます。

※モード切替スイッチの設定が「長い」の場合、点灯 / 消灯を繰り返すことがありますが、故障ではありません。「短い」に切り替えてご使用ください。

〈最大検知距離について〉

最大検知距離は、使用環境等によって変動します。
モード切替スイッチが「長い」の場合は約15cm以内で動作します。
モード切替スイッチが「短い」の場合は約5cm以内で動作します。

使用上のご注意

- お手入れの際は、必ず電源を切ってください。→通電したまま行うと感電事故の原因となります。
- 器具の近くでリモコン(コントローラ)を操作した場合、誤動作することがあります。
→器具とコントローラ受信部を離してご使用ください。
- 器具の近くや電波状況の弱い場所では音響製品に雑音が入る場合があります。
→器具と音響製品を離してご使用ください。
- 点灯および消灯後に器具構成材料の熱伸縮によってきしみ音が発生することがありますが、異常ではありません。
- LED光源について
 - ・LED素子にはバラツキがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合がありますのでご了承ください。
 - ・LED光源を直視しないでください。→目に悪影響を及ぼすおそれがあります。
 - ・LED光源の交換はできません。

製品仕様

型 番	LT-LSL09D-HCS 06-4193	LT-LSL13D-HCS 06-4197
定 格 電 圧	100V 50/60Hz	
定 格 消 費 電 力	9.0W	12.3W
消 費 電 力	9.0W(100%) 0.3W以下(待機時)	12.3W(100%) 0.3W以下(待機時)
外 形 寸 法	(約)幅465×高さ48×奥行88mm(本体のみ)	
本 体 質 量 (約)	565g	700g
固有エネルギー消費効率	106.6 lm/W	105.6 lm/W
光 源 色	昼光色	
全 光 束	960 lm	1300 lm
平均演色評価数※1	Ra80	
付 属 品	取付用ネジ (30mm×2本、15mm×2本)	

※1 平均演色評価数 (Ra) とは、自然光 (太陽光) で照らされたときと同じ状態で物の色が見える程度を示します。JISでは室内はRa80以上を推奨しています。

お詫びと訂正

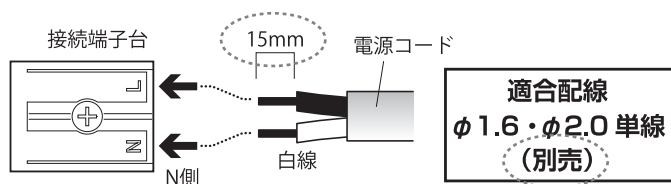
弊社取り扱いのLED流し元灯の商品パッケージ台紙裏面・取扱説明書に誤りがありましたので、ここに訂正させていただきます。

〈訂正箇所〉各部の名称と取り付け方「取付け方」**3**-1

○ 〈訂正箇所〉

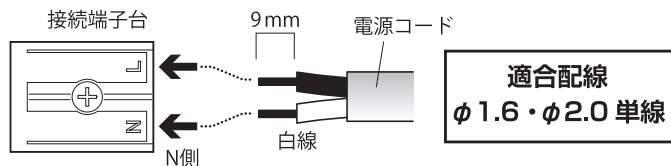
3 接続端子台に電源コードを接続する

1. 電源コードの被覆をむき、接続端子台に確実に差し込む。



3 接続端子台に電源コードを接続する

1. 電源コードの被覆をむき、接続端子台に確実に差し込む。



誤

正